

**a.特に強調すべき表示内容****・表示を読むこと**

表示文例：「必ず使用前に表示をお読みください」

表示場所：使用上の注意と同一面の目立つ場所

表示方法：ゴシック体、8 ポイント以上の大きさで表示する。

文字の色は赤色とし、枠を設け他の表示内容と区別する背景色を用いる。

**・禁止事項**

表示文例：「他の容器に移して使用しない。」

「下記用途以外に使用しない。(シャボン玉遊びに使用しない)」

表示場所：「必ず使用前に表示をお読みください」表示の直下

表示方法：ゴシック体、8 ポイント以上で文字は赤色で表示する。

**・飲料などとの誤認回避のための表示**

表示文例：「飲み物ではありません」

表示場所：間違って飲もうとした時に目に付く場所

表示方法：ゴシック体、8 ポイント以上で表示する。

文字を赤色にし、背景を黄色にする。

**b.商品名 c.品名 d.用途 e.成分 f.液性 g.使用量の目安 h.正味量****・家庭用品品質表示法に規定されている項目は、法律に準じて表示する。**

表示場所：以上7項目を同一面(表または裏面)

表示方法：ゴシック体、7 ポイント以上の大きさで表示する。文字の色は黒色。

**j.使用上の注意**

表示内容：使用前、使用中、使用後、保管における安全上(対人・対物)の注意事項を使い方の順(使用前→使用中→使用後→保管)に記載する。同一時点における注意事項については重要な内容の順で記載する。

表示場所：裏面などの表示スペースが最も広い場所

表現方法：項目名称「応急処置」の文字はゴシック体、7 ポイント以上で表示する。文字色、枠囲みや背景色を活用して強調する。

本文の文字は、ゴシック体、7 ポイント以上で可能な限り大きく表示する。  
事項が多い場合には、行頭文字や太字を活用して、使用者が理解しやすいように配慮する。「使用上の注意」の文字は、赤文字  
表示全体を枠囲みや背景色を活用して目立つように配慮する。

#### k. 応急処置

表示内容：目に入る事故、経口事故が発生した時の適切な応急処置を記載する。  
その他、使用対象者や配合成分、使用方法等から予見できる  
事故に対する適切な応急処置を、事故発生頻度の高い順または事故の重症度が高い順に記載する。

表示場所：裏面などの表示スペースが最も広い場所

表現方法：項目名称「応急処置」の文字はゴシック体、7 ポイント以上で表示する。文字色、枠囲みや背景色を活用して強調する。  
本文の文字は、ゴシック体、7 ポイント以上で可能な限り大きく表示する。  
事項が多い場合には、行頭文字や太字を活用して、使用者が理解しやすいように配慮する。  
「応急処置」の文字は、赤文字表示全体を枠囲みや背景色を活用して目立つように配慮する。

#### l. 緊急時の連絡先

表示内容：24 時間対応可能な相談窓口の電話番号

表示場所：「応急処置」の項目の直下

表現方法：ゴシック体、7 ポイント以上で表示する  
白文字、赤背景を用いて目立つように配慮する。

#### m. 会社名 n. 住所 o. 電話番号

- 事業者名は製造業者名または販売業者名を記載する。
- 連絡先は、消費者相談窓口の電話番号を対応時間とともに記載する。

表示場所：以上3項目を同一面(表または裏面)

表現方法：ゴシック体、7 ポイント以上で表示する

## 4. 事例集

No.	状況分類	経路	患者年齢 (人數)	患者性別	連絡者	状況	症状の有無	症状・経過
1	シャボン玉液に使用	経口	1歳6ヶ月	男性	一般市民	台所用洗剤と、固形石鹼を溶かして作ったシャボン玉液を子供が誤飲した。	有り	嘔吐
2	シャボン玉液に使用	経口	2歳7ヶ月	男性	一般市民	幼稚園の体験入学で、シャボン玉液を吹く時に誤って液を吸ってしまった。直後むせていて、その後断続的に咳をしている。	有り	咳
3	シャボン玉液に使用	経口	2歳0ヶ月	男性	一般市民	食器用洗剤を薄めて姉とシャボン玉をしていた。ジュースを飲むようなストローを使用していたので、下の子が飲んでしまったとのこと。量は不明だが口に入ったときに味が違うとわかったようで、たくさんは飲んでいない。	無し	
4	シャボン玉液に使用	経口	3歳	男性	一般市民	台所用洗剤を3倍に希釈してシャボン玉液を作ったものを、子供がストローで1口飲んでしまった。	無し	
5	シャボン玉液に使用	経口	25歳	女性	医療機関	台所用洗剤を希釈し、シャボン玉液としてペットボトルに入れておいた。水と思って飲んだ。飲んだ直後に喉の痛みが出現したため受診。	有り	喉の痛み
6	シャボン玉液に使用	経口	2歳0ヶ月	女性	一般市民	台所用洗剤の原液をシャボン玉として遊んでおり、誤飲した。	無し	
7	薬剤使用中、放置	経口	52歳	女性	一般市民	娘がまな板を除菌するため、洗剤をまな板につけていた。母親がそれを知らずにその上できゅうりを切って食べた。すぐに味がおかしいことに気付き、口に入れたものは出した。	無し	
8	薬剤使用中、放置	経口	8ヶ月	女性	一般市民	後で洗おうと哺乳瓶に原液2, 3ml入れて置いていた。家人が知らずにその上にジュースを入れ飲ませた。	無し	
9	薬剤使用中、放置	経口	41歳	女性	一般市民	洗剤をフライパンに入れ、置いていたのを忘れてそのままフライパンでチャーハンを作つて2口食べたところ、変な味がした。	無し	
10	薬剤使用中、放置	経口	1歳3ヶ月	女性	一般市民	洗剤を洗い桶に入れ、薄めたものを放置した。子供がすぐって飲んだらしい。	無し	
11	薬剤使用中、放置	経口	5歳	男性	一般市民	除菌目的でまな板に台所用洗剤を塗布した後、忘れてそのままの上でタマネギを切って調理したカレーを食べた。	無し	
12	すすぎ不充分	経口	32歳	男性	一般市民	台所用洗剤で洗った食器を使って水を飲んだ。泡がかなり残っていた。口の中が苦くて気持ち悪い。	有り	口腔内の不快感
13	すすぎ不充分	経口	11ヶ月	女性	一般市民	茶碗を洗剤につけたままで、すすいでいなかった。その茶碗を使い、子供に離乳食を与えた。直後に嘔吐したのですすぎ忘れに気づいた。	有り	嘔吐
14	飲食物容器の使用	経口	4ヶ月	女性	一般市民	友人宅で夕食を作る時に洗剤が油の容器に入っていることを知らず、それを使ってカレーを作つて食べた。	無し	
15	飲食物容器の使用	経口	10ヶ月	男性	一般市民	旅行用に飲料のペットボトルに移し替え、台所に置いていたところ、祖母がまちがえて子供に飲ませた。	無し	
16	誤認(食品類)	経口	76歳	女性	一般市民	ジュースの瓶の色と同じだったため、誤って食器用洗剤を2口飲んだ。直後に嘔吐し、口腔内に刺激感がある。	有り	口腔内の刺激感
17	誤認(食品類)	経口	75歳	男性	一般市民	台所用洗剤をドレッシングと間違え、パンとサラダにかけて食べた。	無し	
18	誤認(食品類)	経口	1歳0ヶ月	男性	医療機関	台所用洗剤をイオン飲料と思いこみ、子供に数回与えた。	無し	
19	飛散	目	60歳	女性	一般市民	スポンジに付けて台所用洗剤を使用していたら、洗剤が飛び散って目にに入った。すぐに、洗面器に水を入れて洗眼をしたが、目に違和感がある。	有り	目の違和感
20	ヒト・動物近辺で使用	経口	3歳	女性	一般市民	洗い物をしている最中に近くに子供がいて、持っていた鉢に洗剤が付着しそれをなめた。	無し	
21	認識・判断困難(乳幼児)	経口	10ヶ月	女性	一般市民	使用済みの台所用洗剤の容器をごみ箱から取り出してなめていた。	無し	
22	認識・判断困難(乳幼児)	経口	1歳0ヶ月	女性	一般市民	台所用洗剤の詰め替え用の袋を噛んで、穴が開いていた。飲んではいないが、なめていると思う。	無し	
23	認識・判断困難(乳幼児)	経口	2歳3ヶ月	女性	一般市民	押入に入れてあった買ひ置きの台所用洗剤2本を出してきて、コップに入れたりして遊んでいた。周りにこぼれているのを見つけ気づいた。	有り	嘔吐(2回)
24	認識・判断困難(高齢者)	経口	94歳	男性	医療機関	高齢者が台所用洗剤をさかずき1杯程度飲んだ。すぐに気付いて水を飲み、無理に吐き出した。	無し	

## カビ取り用洗浄剤

### 1. 製品表示を提案する「カビ取り用洗浄剤」の範囲

- ・用途：カビ取り用洗浄剤
- ・成分：次の成分を含有する家庭用製品  
次亜塩素酸塩、水酸化ナトリウム
- ・使用時の溶解液の液性がアルカリ性を示す製品
- ・製品形態：液体
- ・包装形態：ハンドスプレー

### 2. 関連する法律、自主基準等

法律：家庭用品品質表示法

自主基準：家庭用力カビ取り・防カビ剤安全確保マニュアル作成の手引き

(平成 14 年 1 月発行 厚生労働省)

洗浄剤・漂白剤等安全対策協議会の自主基準

(平成 15 年 6 月発行 洗浄剤・漂白剤等安全対策協議会)

家庭用洗浄剤・漂白剤等の警告表示のあり方について

(平成 7 年 6 月発行 表示・取扱説明書適性化委員会)

### 3. 必要な表示内容と表示方法(表示場所、表現方法)

#### 1) 表示対象物

(1) 製品本体

#### 2) 表示項目

(1) 製品本体に表示する項目

- a. 特に強調すべき表示内容
- b. 「商品名」 c. 「品名」 d. 「用途」 e. 「成分」 f. 「液性」
- g. 「使用量の目安」 h. 「正味量」
- i. 「使用方法」 j. 「使用上の注意」 k. 「応急処置」 l. 「緊急時の連絡先」
- m. 「会社名」 n. 「住所」 o. 「電話番号」

・「」を付した項目については、「」内の文字を見出しとして、当該事項の表示の前に記載する。

## 3) 表示項目の内容と表示方法

## (1) 製品本体

## ① 表面の表示見本



## ② 側面の表示見本



## ③ 裏面の表示見本

## 必ず使用前に表示をお読みください

- 体調がすぐれない方や、心臓病・呼吸器疾患等の方は使わないこと。
- 窓や戸を開けて、換気をよくして使用する。2ヶ所以上開けると効果的。  
換気扇がある場合は併用する
- 必ず単独で使用する。他の薬剤と混ざると塩素ガスが発生する恐れがある。
- 使用するときは、ゴム手袋、マスク、保護眼鏡・ゴーグルを着用する。
- 一度に大量に使ったり、長時間連続して使わない。
- 作業後は必ず手を洗い、その後、顔、目も洗う。

商品名	*****
品名	カビ取り用洗浄剤 Mildew Remover
用途	浴室内のカビ汚れ■壁やタイル・目地■マット・小物類■シャワーカーテン■扉等のゴムパッキン
使えるないもの	●砂壁、繊維壁、漆喰、布張りの壁 ユニットバスの化粧鋼板壁（磁石がつくタイプ） ●ホーロー・アルミ・しんちゅう等の 金属製品（サビの原因になる） ●木製品●獣毛のハケ、ブラシ
成分	次亜塩素酸塩、水酸化ナトリウム（0.5%） 界面活性剤（アルキルアミンオキシド）
液性	アルカリ性
使用量の目安	10cm × 10cm（タイル約1枚分）あたり、1回スプレー
正味量	400ml
使い方	①専用のスプレーの先端を回して「出」を▲印にきちんと合わせる。＊顔に向けて操作しない。 ②カビ汚れから約15cm離して直接スプレーする。 ＊目線より上にはスプレーしない。 壁や天井等、高い所に使う時は、柄つきのスポンジ等に液をつけ、塗りつける。 ③数分後、水で充分洗い流す。 ④使用後は先端を「止」に合わせ、冷暗所に立てて保管する。作業後は必ず手を洗う。 ＊ひどいカビ汚れには、數十分置くと効果的

使用上の注意	●用途以外に使わない。 ●必ず単独で使用。酸性タイプの製品や食酢、アルコールアンモニア等と混ざると有害なガスが発生して危険。 ●使用時、液が目に入らないように注意する。 ●パッキンやコーティング等の奥まで入り込んだカビや落としにくくなるので、早めに手入れする。 ●外国製タイルやユニットバスは変色することがあるので、必ず目立たない所で試してから使う。 ●衣類や敷物につくと脱色するので注意。 ●乳幼児の手の届かないところに保管する（倒して保管しない）。 ●破損をさけるため、落とさない。
	●目にに入った時：すぐ流水で15分以上洗い流し、必ず眼科医に相談する。そのまま放置すると失明のおそれがある。 ●飲み込んだ時：吐かせず、すぐ口をすすぎ、コップ1～2杯の水か牛乳を飲ませ、医師に相談する。 ●皮膚についた時：すぐにぬめり感がなくなるまで流水で洗い流す。異常がある場合は、皮膚科医に相談する。 ●使用中、目にしみたり、せきこんだり、気分が悪くなった時は、使用をやめてその場を離れ、洗眼、うがい等をする。 ＊いずれの場合も、受診時は商品を持参する。
応急処置	●緊急時の連絡先 会社名、住所、お客様相談室の電話番号、ホームページアドレス

a.特に強調すべき表示内容

・表示を読むこと

表示文例：「必ず使用前に表示をお読みください」

表示場所：使用上の注意と同一面の目立つ場所

表示方法：ゴシック体、8 ポイント以上の大さで表示する。

文字の色は赤色とし、枠を設け他の表示内容と区別する背景色を用いる。

・過量使用の禁止と長時間使用の禁止

表示文例：「過量使用禁止、長時間使用禁止」

表示場所：表面

表示方法：ゴシック体、10 ポイント以上の大さで表示する。

「禁止」の文字は赤色、他は黒文字 黒枠で文字を囲む。

・保護具の着用

表示文例：「使用中保護具着用」

表示場所：側面または目立つ場所

表示方法：ゴシック体、20 ポイント以上の大さで表示する。

「保護具着用」の文字は赤色、他は黒文字

・「まぜるな危険」、「塩素系」などの家庭用品品質表示法の特別注意事

法律に準じた表記

・自主基準の絵表示

表示場所：表面

大きさ：できる限り大きく

b.商品名 c.品名 d.用途 e.成分 f.液性 h.正味量 i.使用方法

・家庭用品品質表示法に規定されている項目は、法律に準じて表示する。

・適切に使用できる使用方法を記載する。必要に応じて、絵や図を用いる。

表示場所：以上7項目を同一面(表または裏面)

表示方法：ゴシック体、7 ポイント以上の大さで表示する。文字の色は黒色

g.使用量の目安

表示内容：できるだけ具体的にわかりやすく記述する。

表示場所：b.商品名 c.品名 d.用途などと同一面

表示方法：ゴシック体、7 ポイント以上の大さで表示する。文字の色は赤色

**j.使用上の注意**

表示内容： 使用前、使用中、使用後、保管における安全上(対人・対物)の注意事項を使い方の順(使用前→使用中→使用後→保管)に記載する。同一時点における注意事項については重要な内容の順で記載する。

表示場所： 裏面などの表示スペースが最も広い場所に表示する。

表現方法： 項目名称「応急処置」の文字はゴシック体、7 ポイント以上で表示する。

文字色、枠囲みや背景色を活用して強調する。

本文の文字は、ゴシック体、7 ポイント以上で可能な限り大きく表示する。

事項が多い場合には、行頭文字や太字を活用して、使用者が理解しやすいように配慮する。「使用上の注意」の文字は、赤文字

表示全体を枠囲みや背景色を活用して目立つように配慮する。

**k.応急処置**

表示内容： 目に入る事故、皮膚に付着する事故、経口事故が発生した時の適切な応急処置を記載する。その他、使用対象者や配合成分、使用方法等から予見できる事故に対する適切な応急処置を、事故発生頻度の高い順または事故の重症度が高い順に記載する。

表示場所： 裏面などの表示スペースが最も広い場所

表現方法： 項目名称「応急処置」の文字はゴシック体、7 ポイント以上で表示する。

文字色、枠囲みや背景色を活用して強調する。

本文の文字は、ゴシック体、7 ポイント以上で可能な限り大きく表示する。

事項が多い場合には、行頭文字や太字を活用して、使用者が理解しやすいように配慮する。「応急処置」の文字は、赤文字

表示全体を枠囲みや背景色を活用して目立つように配慮する。

**l.緊急時の連絡先**

表示内容： 24 時間対応可能な相談窓口の電話番号

表示場所： 「応急処置」の項目の直下

表現方法： ゴシック体、7 ポイント以上で表示する

白文字、赤背景を用いて目立つように配慮する。

**m.会社名 n.住所 o.電話番号**

- 事業者名は製造業者名または販売業者名を記載する。

- 連絡先は、消費者相談窓口の電話番号を対応時間とともに記載する。

表示場所： 以上3項目を同一面(表または裏面)

表現方法： ゴシック体、7 ポイント以上で表示する

## 資料 2

### 4. 事例集

No.	状況分類	経路	患者年齢 (人數)	患者性別	連絡者	状況	症状の有無	症状・経過
1	薬剤混合	吸入	32歳	女性	一般市民	浴室にて、消毒用エタノールを拭き取った布でカビ取り用洗浄剤を拭き取ったところ、異臭がした。	有り	喉の違和感 気分不良
2	薬剤混合	吸入	52歳	男性	医療機関	カビ取り用洗浄剤と住宅用合成洗剤を混ぜて使用した。使用直後から、のどの痛みを感じ始め、1週間しても症状が改善しないため受診。	有り	喉の痛み 咳、鼻汁 CRP値わずかに陽性
3	薬剤混合	吸入	43歳	女性	一般市民	樹脂の泡でゴキブリを捕獲するエアゾール剤で包んだゴキブリとカビ取り用洗浄剤のついたティッシュを同じ袋に入れたところ、気体が発生し、袋が大きくなつた。その袋を開封した。そのときに袋のガスを吸入。	有り	ふらつき
4	薬剤混合	吸入	39歳	女性	医療機関	カビ取り用洗浄剤とお風呂用洗剤を同時に使用していたわけではないが、使用し排水口のところに混じつてしまい、発生したガスを吸った可能性がある。	有り	動悸 ふらつき 体が強張る
5	薬剤混合	吸入	35歳	女性	一般市民	浴室掃除中、パイプ用洗浄剤で汚れが落ちないので、カビ取り用洗浄剤をかけた。その後「ませるな」の表示に気付き、心配になった。	有り	喉の痛み
6	薬剤混合 容器詰め替え	吸入	37歳	女性	医療機関	浴室用洗剤の容器にカビ取り用洗浄剤を入れたところ、ガスが発生し吸入した。	有り	気分不良 頭痛 めまい
7	すすぎ不十分	経皮	30歳	男性	一般市民	カビ取り用洗浄剤をお風呂の栓のところに朝ふりかけてそれを水で流さずに、夜お湯をはって体を洗った。	無し	
8	歯ブラシ放置	経口	1歳 0ヶ月	男性	一般市民	歯ブラシにカビ取り用洗浄剤の薬液を付けて窓のパッキンを磨いていた。洗わず薬液が付いたまま放置したもの子供がしゃぶっていた。	無し	
9	過量使用	吸入	50歳	男性	医療機関	マスクを着用し、カビ取り用洗浄剤1-2本を使用した。1日経ってから医療機関を受診した際、咳と軽度の酸素飽和度低下がみられた。胸部X線検査の結果に異常はみられなかった。	有り	咳 酸素飽和度の低下
10	過量使用 長時間使用	吸入	33歳	女性	一般市民	ユニットバスでポンプ式スプレータイプのカビ取り用洗浄剤を2時間ほどでほぼ1本使用した。	有り	喉の痛み
11	換気不良	吸入	70歳	男性	医療機関	閉め切った浴室にて、カビ取り用洗浄剤を20分間使用したところ吸い入した。胸痛、気分不良を訴えているが、酸素飽和度は正常である。気管支拡張剤の点滴を行っている。	有り	胸痛 気分不良
12	換気不良	吸入	不明	不明	一般市民	窓のないマンションの浴室で換気扇をつけてカビ取り用洗浄剤を使用したところ、家中に臭いが充満した。	有り	喉の痛み
13	保護具不適切	眼	34歳	女性	医療機関	カビ取り用洗浄剤が眼に入った。洗眼後も眼の違和感を訴えており、軽度の角膜びらん、結膜充血がみられる。	有り	軽度の角膜びらん 結膜充血
14	散布方法不適切 保護具不適切	眼	38歳	女性	一般市民	浴室にて、メガネを着用せずに天井へ向けてカビ取り用洗浄剤を使用し、垂れた薬液が眼に入った。直後に眼の痛み、充血があったが、洗眼を行なつたところ症状が治まった。	有り	眼痛 眼の充血
15	長時間使用	吸入	61歳	女性	医療機関	カビ取り用洗浄剤を約1時間半にわたって使用した後、換気を行つた。直後異常はなかったが、8時間後より頭痛、恶心があり、吸入11時間半後に来院した。	有り	頭痛 恶心
16	ヒト・動物近辺 で使用	吸入	6ヶ月	男性	医療機関	浴室にて子供を背負った状態で、カビ取り用洗浄剤を使用した。浴室の窓は開けていたが、10分後、子供に嘔吐、顔色不良がみられた。	有り	嘔吐 顔面蒼白
17	用途誤り	眼 吸入	33歳	女性	一般市民	カビ取り用洗浄剤を部屋のクロスのカビを取るために使用した。水拭き後に外出し、1時間後帰宅した際に吸い込んだ。	有り	眼痛
18	用途誤り	吸入	50歳	男性	一般市民	カビとり用洗浄剤を高温スチーム器具の中にいれ、長時間噴霧して吸い込んだ。	有り	嘔氣 気分不良

## ポット用洗浄剤

### 1. 製品表示を提案する「ポット用洗浄剤」の範囲

- ・用途：ポット用洗浄剤
- ・成分：次の成分の何れかを含有する家庭用製品  
　　クエン酸またはスルファミン酸
- ・使用時の溶解液の液性が酸性を示す製品
- ・製品形態：固体
- ・包装形態：個包装

### 2. 関連する法律、自主基準等

法律：家庭用品品質表示法

### 3. 必要な表示内容と表示方法(表示場所、表現方法)

#### 1) 表示対象物

- (1) 個別包装を梱包する箱
- (2) 個別包装

#### 2) 表示項目

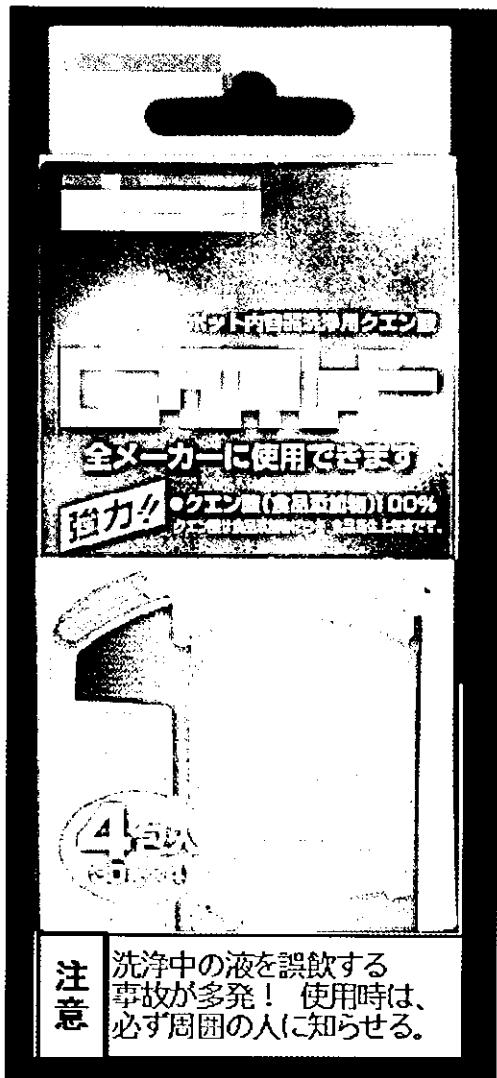
- (1) 個別包装を梱包する箱に表示する項目
  - a. 特に強調すべき表示内容
  - b. 「商品名」 c. 「品名」 d. 「用途」 e. 「成分」 f. 「液性」
  - g. 「使用量の目安」 h. 「正味量」
  - i. 「使用方法」 j. 「使用上の注意」 k. 「応急処置」 l. 「緊急時の連絡先」
  - m. 「会社名」 n. 「住所」 o. 「電話番号」
- (2) 個別包装に表示する項目
  - a. 特に強調すべき表示内容 b. 商品名 c. 品名 e. 成分 l. 緊急時の連絡先 m. 会社名

- ・「」を付した項目については、「」内の文字を見出しとして、当該事項の表示の前に記載する。

## 3)表示項目の内容と表示方法

## (1)個別包装を梱包する箱

①個別包装を梱包する箱 表面の表示見本 ②個別包装を梱包する箱 裏面の表示見本



必ずご使用前に表示をお読みください この製品は飲用中であることが周囲にわかるように、 「ぱりぱり」などを洗浄中のポットに貼る。	
商品名	* * * * *
品名	ポット用洗浄剤 Pot Cleaner
用途	ポット、ポット式加湿器
成分	クエン酸
液性	酸性
使用量の目安	ポット容量に対して1包
正味量	30g×4包
※クエン酸洗浄機能つきのポットをお使いの方は、ポットの取扱説明書に従ってください。	
①コップ1杯(クエン酸30g)を入れて、めるま湯で溶かす。 ②内壺に水を入れ、①の_____を溶かしめためるま湯を入れる。(沸騰水をこえない) ③プラグを接続して、湯をわかし、約1~3時間保温する。 ④プラグをはずして湯をする。(やけどに注意) ⑤_____のにおいを取るために水だけをわかし、湯をコップ1杯程度吐出させたあと、残りの湯をする。	
使用方法	
使用上の注意	
●用途外に使用しない。 ●開封時に薬剤の飛散に注意。 ●子供の手の届くところに置かない。 ●直射日光を避け、高温や多湿の所に置かない。	
応急処置	
●目に入った時 すぐ流水で15分以上洗い流し、必ず眼科医に相談する。 ●飲み込んだ時 吐かせず、すぐ口をすすぎ、コップ1~2杯の水か牛乳を飲ませ、医師に相談する。 * いずれの場合も、受診時は商品を持参する。	
会社名、住所、お客様相談室の電話番号、 ホームページアドレス	

## a.特に強調すべき表示内容

## ・表示を読むこと

表示文例：「必ず使用前に表示をお読みください」

表示場所：使用上の注意と同一面の目立つ場所

表示方法：ゴシック体、8ポイント以上の大きさで表示する。

文字の色は赤色とし、枠を設け他の表示内容と区別する背景色を用いる。

・洗浄中の周知徹底 1

表示文例：「薬剤を使用中であることが周囲にわかるように、はり紙などを洗浄中のポットに貼る。」

表示場所：「必ず使用前に表示をお読みください」表示の直下

表示方法：ゴシック体、8 ポイント以上の大きさで、赤文字で表示する。

・注意

表示文例：「注意」

表示場所：表面(目立つ場所)

表示方法：ゴシック体、16 ポイント以上の大きさで、黒文字、黄色背景で表示する。

・洗浄中の周知徹底 2

表示文例：「洗浄中の液を誤飲する事故が多発！ 使用時は、必ず周囲の人に知らせる。」

表示場所：表面「警告」の表示の直下

表示方法：ゴシック体、12 ポイント以上、赤文字、黄色背景で表示する。

b.商品名 c.品名 d.用途 e.成分 f.液性 g.使用量の目安 h.正味量 i.使用方法

・家庭用品品質表示法に規定されている項目は、法律に準じて表示する。

表示場所：以上7項目を同一面(表または裏面)

表示方法：ゴシック体、7 ポイント以上の大きさで表示する。文字の色は黒色。

j.使用上の注意

表示内容：使用前、使用中、使用後、保管における安全上(対人・対物)の注意事項を使い方の順(使用前→使用中→使用後→保管)に記載する。同一時点における注意事項については重要な内容の順で記載する。

表示場所：裏面などの表示スペースが最も広い場所

表現方法：項目名称「応急処置」の文字はゴシック体、7 ポイント以上で表示する。文字色、枠囲みや背景色を活用して強調する。

本文の文字は、ゴシック体、7 ポイント以上で可能な限り大きく表示する。

事項が多い場合には、行頭文字や太字を活用して、使用者が理解しやすいように配慮する。「使用上の注意」の文字は、赤文字

表示全体を枠囲みや背景色を活用して目立つように配慮する。

#### k.応急処置

- 表示内容：目に入る事故、経口事故が発生した時の適切な応急処置を記載する。  
その他、使用対象者や配合成分、使用方法等から予見できる  
事故に対する適切な応急処置を、事故発生頻度の高い順または事故の重症度が高い順に記載する。
- 表示場所：裏面などの表示スペースが最も広い場所
- 表現方法：項目名称「応急処置」の文字はゴシック体、7 ポイント以上で表示する。文字色、枠囲みや背景色を活用して強調する。  
本文の文字は、ゴシック体、7 ポイント以上で可能な限り大きく表示する。  
事項が多い場合には、行頭文字や太字を活用して、使用者が理解しやすいように配慮する。  
「応急処置」の文字は、赤文字表示全体を枠囲みや背景色を活用して目立つように配慮する。

#### l.緊急時の連絡先

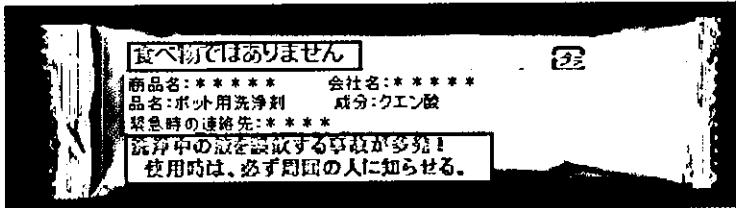
- 表示内容：24 時間対応可能な相談窓口の電話番号
- 表示場所：「応急処置」の項目の直下
- 表示方法：ゴシック体、7 ポイント以上で表示する  
白文字、赤背景を用いて目立つように配慮する。

#### m.会社名 n.住所 o.電話番号

- 事業者名は製造業者名または販売業者名を記載する。
  - 連絡先は、消費者相談窓口の電話番号を対応時間とともに記載する。
- 表示場所：以上3項目を同一面(表または裏面)
- 表示方法：ゴシック体、7 ポイント以上で表示する

## (2) 個別包装

## ① 個別包装 表面の表示見本



## a. 特に強調すべき表示内容

## ・誤食事故回避のための注意

表示場所：個別包装の表面

表示文例：「食べ物ではありません」

表示方法：ゴシック体、7ポイント以上の大字、赤文字、黄色背景で表示する。

## ・洗浄中の周知徹底 3

表示文例：「洗浄中の液を誤飲する事故が多発！ 使用時は、必ず周囲の人に知らせる。」

表示場所：個別包装の表面

表示方法：ゴシック体、7ポイント以上の大字、赤文字、黄色背景で表示する。

## b. 商品名 c. 品名 e. 成分 l. 緊急時の連絡先 m. 会社名

表示場所：個別包装の表面

表示方法：ゴシック体、6ポイント以上、黒文字で表示する。

## 資料 2

### 4. 事例集

No.	状況分類	経路	患者年齢 (人數)	患者 性別	連絡者	状況	症状 の 有無	症状・経過
1	薬剤使用を周知せず	経口	60歳	男性	一般市民	職場の同僚がポット用洗浄剤を使用した後、そのままにして帰宅。それを知らない間にただの水だと思い、コンセントをいれて湯を沸かし、それを紙コップ半分ほど飲んだ。服用時、レモン水のきついような刺激感があった。	有り	刺激感
2	薬剤使用を周知せず	経口	75歳	女性	一般市民	ヘルパーが昨日ポットを洗浄したまま帰った。介護を受けている患者が、洗浄中であることを知らずにポットのお湯でお茶を飲んだ。直後に体がビリビリしたが、そのままいつものように睡眠薬を飲んで寝た。起きてもまだビリビリ感が残る。牛乳を飲むよう書いてあることに気付いて、牛乳を飲んだ。	有り	体のしびれ ほてり 頭痛
3	薬剤使用を周知せず	経口	74歳	男性	一般市民	配偶者がポットを洗浄しているのに気づかず、洗浄中の湯を間違って飲んだ。洗浄中であることを示す赤いシールがポットに貼ってあったが電源を入れたまま洗浄していたため、気づかなかった。配偶者はシールが貼ってあるので気づくと思ったとのこと。	無し	
4	薬剤使用を周知せず	経口	18歳	女性	医療機関	ポット用洗浄剤使用中の旨を張り紙に書いてポットに貼っていたが、紙が取れ、気づかなかった家人がカップ麺を作って食べた。	無し	
5	飛散	吸入	39歳	女性	一般市民	個別包装の袋を開けた時に、飛散した粉を吸い込んだ。喉の不快感があり、うがいをしても治らない。	有り	咽頭部不快感
6	歯ブラシ放置 用途外使用	経口	3歳	女性	一般市民	本来ポット用だが、加湿器の洗浄に1包の半分を50ccに希釈した液に歯ブラシを浸泡して使用していた。その歯ブラシを子供が口に入れた。症状はない。	無し	
7	放置	経口	11ヶ月	男性	一般市民	昨晩からポットを洗浄していたのを忘れて、朝子供にミルクを飲ませるために洗浄中の液を50ml使用した。1時間後に間違いに気が付いた。	無し	
8	すぎ不充分	経口	1ヶ月	女性	一般市民	ポット用洗浄剤で洗ったポットを、水で完全に灌ぎきっていないうちにミルクを作って子供に飲ませた。口腔内に異常はない。	無し	

## メガネクリーナー

### 1. 製品表示を提案する「メガネクリーナー」の範囲

- ・用途：メガネの汚れを落とす
- ・成分：次の成分を含有する家庭用製品  
    界面活性剤
  - ・使用時の溶解液の液性が弱アルカリ性～中性を示す製品
  - ・製品形態：液体
  - ・包装形態：目薬類似のボトル

### 2. 関連する法律、自主基準等

法律：家庭用品品質表示法

### 3. 必要な表示内容と表示方法(表示場所、表現方法)

#### 1) 表示対象物

##### (1) 製品本体

#### 2) 表示項目

##### (1) 製品本体に表示する項目

- a. 特に強調すべき表示内容
  - b. 「商品名」 c. 「品名」 d. 「用途」 e. 「成分」 f. 「液性」
  - g. 「使用量の目安」 h. 「正味量」
  - i. 「使用方法」 k. 「応急処置」 l. 「緊急時の連絡先」
  - m. 「会社名」 n. 「住所」 o. 「電話番号」
- 
- ・「」を付した項目については、「」内の文字を見出しとして、当該事項の表示の前に記載する。
  - ・商品に上記項目を記載するスペースが無い場合は、添付文書を付けて販売するなど工夫する。

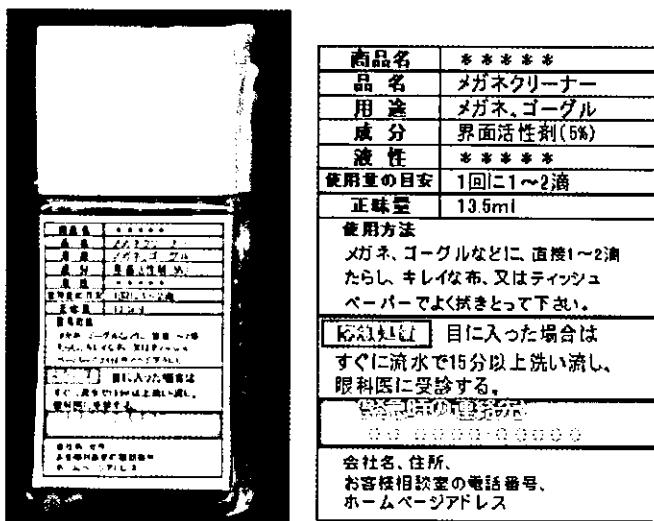
## 3)表示項目の内容と表示方法

## (1) 製品本体

## ① 製品本体 表面の表示見本



## ② 製品本体 裏面の表示見本



## a.特に強調すべき表示内容

## ・目薬との誤認回避のための表示1

表示文例：「禁点眼」

表示場所：ふたを開けるときに目立つ場所

表示方法：ゴシック体、10ポイント以上の大きさ、赤文字、黄色背景で表示する。

・目薬との誤認回避のための表示2

表示文例：「目薬ではありません」

表示場所：ふたを開けるときに目立つ場所

表示方法：ゴシック体、10ポイント以上の大きさ、赤文字、黄色背景で表示する。

b.商品名 c.品名 d.用途 e.成分 f.液性 g.使用量の目安 h.正味量 i.使用方法

・家庭用品品質表示法に規定されている項目は、法律に準じて表示する。

表示場所：以上8項目を同一面(表または裏面)

表示方法：ゴシック体、5ポイント以上の大きさで表示する。文字の色は黒色。

k.応急処置

表示内容：目に入る事故、経口事故が発生した時の適切な応急処置を記載する。

その他、使用対象者や配合成分、使用方法等から予見できる

事故に対する適切な応急処置を、事故発生頻度の高い順または事故の重症度が高い順に記載する。

表示場所：裏面などの表示スペースが最も広い場所

表現方法：項目名称「応急処置」の文字はゴシック体、7ポイント以上で表示する。

文字色、枠囲みや背景色を活用して強調する。

本文の文字は、ゴシック体、7ポイント以上で可能な限り大きく表示する。

事項が多い場合には、行頭文字や太字を活用して、使用者が理解しやすいように配慮する。

「応急処置」の文字は、赤文字表示全体を枠囲みや背景色を活用して目立つように配慮する。

l.緊急時の連絡先

表示内容：24時間対応可能な相談窓口の電話番号

表示場所：「応急処置」の項目の直下

表示方法：ゴシック体、7ポイント以上で表示する

白文字、赤背景を用いて目立つように配慮する。

m.会社名 n.住所 o.電話番号

- 事業者名は製造業者名または販売業者名を記載する。

- 連絡先は、消費者相談窓口の電話番号を対応時間とともに記載する。

表示場所：以上3項目を同一面(表または裏面)

表示方法：ゴシック体、7ポイント以上で表示する

## 資料 2

### 4. 事例集

No.	状況分類	経路	患者年齢 (人數)	患者 性別	連絡者	状況	症状 の 有無	症状・経過
1	誤認(点眼薬)	目	50歳	男性	一般市民	目薬と間違えてメガネクリーナーを点眼した。目は充血し、痛む。	有り	眼の充血 眼痛
2	誤認 (マウスペット)	経口	35歳	女性	一般市民	マウスピットと間違えて、5回ほど口にスプレーした。吸い込んではいない。味はしなかったので、誤認に気づくのが遅れた。	無し	
3	飛散	目	5歳	女性	一般市民	メガネクリーナーを片付けていたところに子供が顔を近づけたので、薬剤が子供の目に入った。すぐに洗眼し様子をみているが、症状はない。	無し	
4	認識・判断困難 (乳幼児)	経口	1歳 0ヶ月	男性	一般市民	メガネクリーナーをくわえ、容器が割れてしまった。	無し	

## 塩素系漂白剤

### 1. 製品表示を提案する「塩素系漂白剤」の範囲

- ・用途：塩素系漂白剤
- ・成分：次の成分を含有する家庭用製品  
次亜塩素酸塩、界面活性剤
- ・使用時の溶解液の液性がアルカリ性を示す製品
- ・製品形態：液体
- ・包装形態：ボトル

### 2. 関連する法律、自主基準等

法律：家庭用品品質表示法

自主基準：洗浄剤・漂白剤等安全対策協議会の自主基準

(平成 15 年 6 月発行 洗浄剤・漂白剤等安全対策協議会)

家庭用洗浄剤・漂白剤等の警告表示のあり方について

(平成 7 年 6 月発行 表示・取扱説明書適性化委員会)

### 3. 必要な表示内容と表示方法(表示場所、表現方法)

#### 1) 表示対象物

##### (1) 製品本体

#### 2) 表示項目

##### (1) 製品本体に表示する項目

- a. 特に強調すべき表示内容
- b. 「商品名」 c. 「品名」 d. 「用途」 e. 「成分」 f. 「液性」
- g. 「使用量の目安」 h. 「正味量」
- i. 「使用方法」 j. 「使用上の注意」 k. 「応急処置」 l. 「緊急時の連絡先」
- m. 「会社名」 n. 「住所」 o. 「電話番号」

・「」を付した項目については、「」内の文字を見出しとして、当該事項の表示の前に記載する。

## 3)表示項目の内容と表示方法

## (1)製品本体

## ①製品本体 表面の表示見本



## ②製品本体 裏面の表示見本

## 必ず使用前に表示をお読みください

- つけ置き洗いする際は、長時間放置しない。
- 必ず単独で使用する。他の薬剤と混ざると有毒な塩素ガスが発生する恐れがある。  
酸性タイプの製品や排水口ヌメリ取り剤・生ごみ・食酢・アルコールと混ざらないようにする。
- 他の容器に移して使用しない。 ●作業後は必ず手を洗う。

商品名	*****	液 性	アルカリ性
品 名	台所用漂白剤 Bleach	正味量	600ml
用 途	台所用品の漂白・除菌・除臭		
成 分	次亜塩素酸ナトリウム(塩素系)、界面活性剤(アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム)、アルカリ剤		

\* キャップ1杯は約25ml

使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ふきん、おしごり</li> <li>●30分ぐらい(ヨゴレのひどいときは少し長めに)浸したあと水ですぐ。浸せないものは、液に浸した布をしぼってふいたあと水ぶきをします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まな板、食器(茶碗、湯飲み、カップ、哺乳びん等)、きゅうす</li> <li>●約2分浸し、よくすぐ。(長時間浸すと変色することがある。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食器用スポンジ</li> <li>●冷蔵庫、食器棚</li> <li>●液に浸した布をしぼってふいたあと水ぶきをする。</li> </ul>
使用量の目安	<ul style="list-style-type: none"> <li>●5Lの水に30ml (キャップ約1杯強)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●5Lの水に50ml (キャップ約2杯)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●5Lの水に6ml (キャップ約1/4杯)</li> <li>●5Lの水に10ml (キャップ約1/2杯)</li> </ul>
使えるもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>●白物のふきん・おしごり(木製、麻、ホリエーステル、アクリル、レーヨン、キュプラ)</li> <li>●メラミン以外のプラスチック製品、木・竹製品、陶器、ガラス器 ●食器用スポンジ</li> </ul>		
使えないもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>●色物・柄物のせんい製品</li> <li>●金属製の容器、用具</li> <li>●メラミン食器</li> <li>●漆器</li> <li>●獣毛のハケ</li> <li>●水洗いできない製品や場所</li> <li>●食品</li> </ul>		

## 使用上の注意

- 上記用途以外に使用しない。
- 原液で使わない。 ●熱湯で使わない。
- 容器を強くもってキャップを開けると原液が飛び出す恐れがあるので注意する。
- 使用する時は炊事用手袋、保護眼鏡を着用する。
- 衣類や敷物や家具に液がつくと脱色するので注意する。
- 子供の手の届くところに置かない。 ●直射日光を避け、高温の所に置かない。

## 応急処置

- 目に入った時: すぐ流水で15分以上洗い流し、必ず眼科医に相談する。
- 飲み込んだ時: 吐かせず、すぐ口をすすぎ、コップ1~2杯の水か牛乳を飲ませ、医師に相談する。
- 皮膚についた時: すぐにぬめり感がなくなるまで流水で洗い流す。  
異常がある場合は、皮膚科医に相談する。
- 使用中、目にしみたり、せきこんだり、気分が悪くなったりした時は、使用をやめてその場を離れ、洗眼、うがい等をする。
- \* いずれの場合も、受診時は商品を持参する。

## 緊急時の連絡先

会社名、住所、お客様相談室の電話番号、  
ホームページアドレス